

# 緑窓

RYOKUSOUKAI



青山学院中等部緑窓会会報

2018年(平成30年)5月1日発行

青山学院中等部緑窓会 発行人 伊藤 正道

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

TEL / FAX : 03-3498-5387

E-mail : ryokusoukai@ceres.ocn.ne.jp

ホームページ : http://www.ryokusou.net/

## 青学愛。仲間と「緑窓会」 —会長引継にあたり—

中等部緑窓会会長 伊藤 正道(15期)



緑窓会会員方々におかれましてはご健勝にてご活躍のことと存じます。

平素は、仲間として緑窓会に協力、ご支援をいただき改めまして感謝申し上げます。

さて、今般松元茂会長がご事情により退任の申し出をされたことを受け、「推薦委員会」及び「定例役員会」を経てご承認を賜り、期の途中ではありますが本年1月1日をもちまして、私が会長職を拝命することとなりました。松元前会長の2期4年6か月のご苦労と実績に対し、この場をお借りして敬意を表したく存じます。

今後も中等部との交流も引き続き積極的に行い、愛する青学、そして中等部緑窓会を会員の皆さまとともに盛り立てて行く所存です。「緑窓会の日」へのご参加を含め、仲間として今まで以上のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

私は本年1月に、中等部社会科特別授業で生徒に講義をする機会をいただきました。その時生徒から「中等部で学んだことで役に立ったことは何ですか?」、「中等部で一番思い出に残っていること、中等部生活で一番楽しかったこと、面白かったことは何ですか?」という質問がありました。私の答えは「青学の良さの中で今も続く友達そして先生との繋がり」でした。私が中等部生だった頃、友人と話題になっていた小説「虹と啓介の交換日記」にあったような同じ悩みを私も覚え、お互いをライバル視し、ぶっつけ合ったりしました。今考えると、たとえそれが中学生らしい幼い付き合いであったかもしれませんが、中等部を振り返るとき頭に浮かぶ大切な思い出となっています。生徒からの質問に、勉強ではなく、クラスやクラブなどの仲間が一番の思い出であり財産と感じ、そのように答えました。今でも先生を交えクラス会を開くと、今の悩みをざっくばらんに話せ、リラックスできる仲間、それは青学で育まれた私たちが得た、中等部からの最大の贈り物だと思っています。それが青学らしさだとも思います。皆さんのお答えはいかがでしょうか。

中等部は、今三代目の校舎の工事が進んでおり、すでに一期工事が竣工しました。その新しい校舎で授業が、生活が、そしてクラブ活動が始まっています。久しぶりにぜひ学校に帰ってきてください。

青山学院校友会の一員である緑窓会は、1期生が卒業した昭和25年(1950年)に発足し、本年3月の卒業生は69期となります。中等部の伝統を受け継ぎ、伝えていく皆さんの会です。毎年担当期を中心に、中等部での皆さんの集まりの場である「緑窓会の日」を設けています。本年の「緑窓会の日」は、6月2日(土)で、29期が担当します。久しぶりに中等部での礼拝に参列し、仲間との会話を楽しんでいただければと思います。当日は、緑窓会が案内ハガキや会場の予約などをサポートする同期会も行われます。本年の対象期は、40期、50期、60期です。

また、11月10日(土)には中等部と一緒に皆さんの長年にわたる学校との結びつきに感謝してジュビリーズの表彰を行います。卒業後60年(ダイヤモンドジュビリー)、50年(ゴールデンジュビリー)、25年(シルバージュビリー)の期が対象で、本年は、10期、20期、45期です。中等部祭の開会礼拝に合わせて開催されます。

中等部で出会い育った私たち、青学の良さを感じている仲間がクラス会や同窓会、そして「緑窓会の日」で学校に集まることは幸せなことと感じています。

そんな時間に感謝し、今年も中等部で、「緑窓会の日」でお会いしましょう。

## 第29回 「緑窓会の日」197578~あの輝かしい時代(とき)を忘れない~

日時 2018年6月2日(土) 14:00~16:45  
場所 青学講堂(茶話会は女子短期大学地下食堂)  
参加費 3,000円 青山学院在校生は無料

### — プログラム —

第1部 礼拝 14:00~14:45 司式：浅原一泰(青山学院中等部宗教主任)  
説教：川村尚弘(駒場エデン教会牧師)

茶話会 14:45~15:30

第2部 15:30~16:45 体感型ステージ  
ナビゲーター：宮内理恵、サックス演奏：中村健佐  
寄稿：金澤千恵子(河原千恵子)以上29期生  
中等部吹奏楽部、ハンドベル部、チアダンス部VIMDS&OGチーム

### 《同期会サポート》

今年も緑窓会では、中等部卒業後10年(60期)、20年(50期)、30年(40期)を対象に同期会サポートをします。6月2日に同期会が行えるように、アイビーホール青学会館の予約、案内はがきの作成などをします。これをきっかけに緑窓会の活動に参加されることを期待します。

## 第29回「緑窓会の日」

実行委員長 堀川 万由美(29期)



今年のテーマは「197578 ～あの輝かしい時代(とき)を忘れない～」

私たち29期が企画担当させていただきます今年度の「緑窓会の日」(6月2日(土)14時より)が近づいてまいりました。

駒場エデン教会の川村尚弘牧師(30期)の説教による「礼拝」、懐かしい皆さま方との語らいの場「茶話会」に続くステージでは、『あの頃…』をキーワードに、29期生が中等部で過ごした1975～1978年へと皆さまを誘うエンターテインメントショーステージを展開いたします。皆さまは当時、どんな日々をお過ごしでしたでしょうか。お送りする映像と音楽とともに、現役中等部生も多く出演するパフォーマンスを通して、世代を超え、それぞれの『あの頃…』に浸るひとときをお楽しみいただけるものにと、実行委員一同、力を注いであります。

簡単ではございますが、紙面でお伝えできるのはここまで。当日青学講堂へお運びいただき、今までにない体感型ステージをぜひともご覧くださいませ。今回のステージが、過去と現在と未来、諸先輩方や、まだ10代の後輩たちを繋ぐ小さな架け橋となりますよう、さらに若い世代において知名度が決して高くはない「緑窓会の日」の素晴らしさを広める糸口となれば幸いです。

### ～緑窓会の一年～ 2017年度

#### 5月27日(土) 第28回「緑窓会の日」報告

実行委員長 天井 敏江(28期)

早いもので私達28期が幹事を務めました「緑窓会の日」から1年が経ちました。

浅原先生の説教による礼拝から始まり、墨田区長 山本亨さんのお話、そして、28期芸の精鋭部隊も素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。普通では交わらない和と洋の芸術のコラボにご満足いただけたと思います。

当日までの打ち合わせなど大変ではありましたが、今思うと楽しい日々でした。今回の「緑窓会の日」で改めて我が28期の仲の良さ、結束力の強さや、諸先輩方の青学愛を深く感じました。その「緑窓会の日」のイベントに関われた事を幸せに思います。

同窓生の絆を深めるこのイベントが今後も続いていくことを願っております。



28期、和と洋の芸術のコラボレーション

**9月23日(土・祝)「グリーンフェスティバル」** 毎年好評の青山珈琲(100イーゴ)と100%国産フレッシュオレンジジュース(200イーゴ)を販売。公開講座「シミ、シワ、AGAからアトピー性皮膚炎、ニキビまで、最新の皮膚治療あれこれ」講師は、植村功さん(28期)。

**10月9日(月)中等部運動会** 3学年の優勝クラスと男子3,000m走、女子800m走の1、2、3位の選手に緑窓会賞(年号入りマフラータオル)を贈呈しました。

**11月11日(土)中等部祭「ジュビリーブズ式典」** 9期(ダイヤモンド)、19期(ゴールデン)、44期(シルバー)の方々を表彰し、記念の盾とマフラータオルを贈呈しました。

**2018年1月2日(火)、3日(水)箱根駅伝応援(京浜急行立会川駅付近)** 2日は1区鈴木選手、3日は10区橋間選手を応援、「吉田家」蕎麦店でゴールまでTV応援。箱根駅伝4連覇達成をお祝いしました。

**2018年4月21日(土)チャリティーオルガンコンサート(於:ガウチャー記念礼拝堂)** 昨年3月のコンサートに引き続き、大平健介さんが演奏。(P.3に大平さんのインタビュー記事が掲載されています。)



グリーンフェスティバル模擬店

#### —維持会費納入のお願い— 維持会費は、2年で2,000円

今年は、維持会費納入の年です。維持会費は、大学卒業の年齢から2年に1度、2,000円を西暦偶数年に皆さんに納めていただいています。これは、会報「緑窓」の制作及び発送費、「緑窓会の日」の実施費用、同期会サポートの費用、ジュビリーブズ記念品製作費などに使われています。また同期会やクラス会をする期やクラスに、名簿と宛名シールを期幹事を通して差し上げています。毎年中等部を卒業した新会員は増えています。発送費は値上がりしているため支出は増加しています。1年分にすると1,000円の会費です。充実した活動のためにもご協力をお願いいたします。



昨年3月と今年4月の2回、ガウチャー記念礼拝堂で中等部新礼拝堂チャリティーコンサートを行った大平健介さん。その荘厳で重厚な音色や洗練された演奏に心を動かされた人も多かったと思います。大平さんは中等部生の頃、ガウチャー記念礼拝堂のパイプオルガンが設置される様子を見ながら、演奏できる日を楽しみにしていたそうです。少年時代の夢は現実になり、今は中等部新礼拝堂でのパイプオルガンコンサートが期待されています。

【インタビュー 濱中浩子(20期)、大石由美子(22期)】

### ～中等部で初めてパイプオルガンと出会う～

当時、部活動の選択には悩んでいたことを覚えています。音楽の世界への憧れから、吹奏楽部とオルガン同好会へ入りたいと思い、すぐに決めました。兼部は許されていなかったのですが、「オルガン部」ではなく「同好会」だったので、両方を選択することができました。とても嬉しかったです。毎日の礼拝の伊藤秀行先生の演奏は本当に素晴らしく、いつも心に響いていました。ハイクオリティな青山学院の先生方に恵まれて過ごせたことを、いま改めてとても幸せに思います。

### ～パイプオルガンの道に進む決意～

伊藤先生との出会いやオルガン同好会など、大変恵まれた環境のなかで過ごしながら、中等部2～3年生の頃から音楽の道へ進みたいという夢が大きく膨らみました。パイプオルガンを学びたいと思うようになった大きなきっかけは、中3の夏休みに厚木キャンパスのパイプオルガンの響きを聞いたことです。この時の感動は本当に大きく、「これが僕の道だ」と思い夏休み明けに伊藤先生と面談をして、音楽の道に進む決意を話し、アドバイスをいただきました。高等部に進んでからもオルガン部に入り、その後はずっとオルガンのことしか考えていませんでした。聖歌隊やオペラコースの体験など、高等部ではとても大きく世界を広げる様々なきっかけをいただけたことに感謝しています。また、高等部オルガン部の追分合宿は、毎年夢のような時間でした。合宿期間のなかで皆、日に日に見違えるように演奏が変わっていくのです。楽器が最良の師、それがパイプオルガンの魅力のひとつだと思います。大学に進んでからも合宿へは何度か卒業生として参加させていただきました。高等部生が必死に練習に取り組んでいる姿勢を見て、当時また新たな悩みを抱えていた自分まで心洗われて帰ってきた、という思いもあります。中・高等部の頃の思い出は、いまでももふとした時にしっかりと、今日の活動を支えてくれています。

### ～藝大、洗礼、ドイツへ～

藝大ではいよいよ音楽にどっぷりと浸かる生活が始まりました。毎日が刺激にあふれ、パイプオルガンを通して出会う世界のなかで、キリスト教が深く根付いた何かとても奥深いものを感じるようになっていました。それが教会音楽だったのです。「この音楽がなぜ書かれたのか」「なぜオルガニストが必要なのか」「何を伝えようとしているのか」と考えていくうちに、「僕の道はここに来るために導かれた」と思い、大学1年のときに聖ヶ丘教会で受洗しました。ドイツ留学はずっと考えていましたが、踏み出せたのは大学院に進学後の2010年でした。あっという間に月日は過ぎ、ドイツでの生活は8年目を迎えています。

### ～ドイツでの仕事～

ドイツでの学びを終えて、演奏者として、また仕事を持って一人立ちできてきたかなと思えたのはまだ最近のことです。シュトゥットガルトのシュティフト教会で1年半アシスタントをし、その後ポートナングでコントロール（教会の音楽監督）として働く毎日です。街の顔として、教会音楽を通して人々と生活をともにする、とてもありがたい幸せな職業だと感じています。今春より、シュティフト教会の正オルガニストとして、再び大教会の就任が決まりました。教会は変わりますが、同じくシュトゥットガルトです。もうしばらくドイツの教会音楽の伝統の泉へ、どっぷりと浸かってみたいと思っています。

### ～これからの夢～

日本に帰ってきて、ドイツと同じレベルで仕事をするのはもちろん難しいと思っています。日本の教会は多くの場合、教会音楽家（コントロール）の環境が整っていません。またコンサートホールは、オルガンも響きも素晴らしいけれど、キリスト教文化になじみが薄い日本では宗教色の強い作品の演奏はなかなか難しいものがあるとも思います。ですから僕はミッションスクールに大きな期待をしています。中でも青山学院にはキリスト教教育に根差した歴史と伝統があり、他にはない実に豊かな環境が揃っています。それを活かして教会音楽も広がっていくといいなと思っています。今はまだドイツですが、帰国をしてから日本でコントロールのような仕事ができればと考えています。



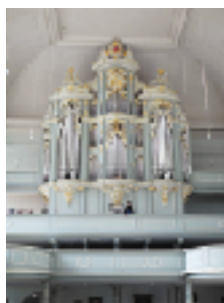
オルガンとの出会いは  
中等部

### 大平健介さんプロフィール

青山学院中等部、高等部卒業。東京藝術大学、及び大学院を卒業。現在はシュトゥットガルト、ポートナングでコントロールを務めているほか、ソリテュード宮殿礼拝堂におけるコンサートシリーズの音楽監督を兼任。2016年デュルンベルク国際オルガンコンクール優勝。ドイツシュトゥットガルト在住。今春より、シュティフト教会オルガニストに就任。



デュルンベルク国際コンクール、受賞時のインタビュー



CD録音を行ったアンズパッハ、聖グンベルトゥス教会のオルガン



2018年春発売のCDジャケット  
デュルンベルク国際コンクール優勝記念



シュティフト教会での礼拝演奏の様子

## 2018年度人事

部長	敷島 洋一	[退職] 進藤 友介 (教諭・保健体育)
教頭	浦田 浩	2013年4月～2018年3月
宗教主任	浅原 一泰	西本 麻知子 (教諭・国語)
教務委員長	上野 亮	2014年4月～2018年3月
指導委員長	内田 好美	藤森 俊太郎 (教諭・社会)
将来構想委員長	鈴木 知明	1997年4月～2018年3月
1年学年主任	津村 裕子	[新任] なし
2年学年主任	筒井 祥之	
3年学年主任	小田 文信	



完成した新校舎 正面の大階段  
2018年11月 礼拝堂・メディアセンター完成予定  
2019年9月 すべての建築が完了予定

## 緑窓会2017年度収支決算書

自 2017年4月1日 至 2018年3月27日  
金額：円

支出の部		金額
科目		
会報発送費		1,462,198
会報制作費		911,520
事業費	「緑窓会の日」	1,361,701
	同窓祭	151,391
	中等部Jubilees	288,687
	同期会サポート	73,320
渉外費		291,070
会議費		178,806
交通費		320,420
通信費		144,810
水道光熱費		12,000
慶弔費		21,600
事務用品費		258,751
オルガン寄付		476,399
駅伝寄付		100,000
中等部指定寄付		200,000
支払手数料		750
HP制作・管理費		129,600
支出合計		6,383,023

収入の部		金額
科目		
入会金(卒業生)		747,000
維持会費		1,710,000
「緑窓会の日」会費		932,000
同窓祭事業収入		175,900
寄付収入		101,890
駅伝寄付収入		100,000
預金利息		448
収入合計		3,767,238

前年度繰越金	10,516,847
当年度収入合計	3,767,238
当年度支出合計	6,383,023
当年度収支差額	△2,615,785
次年度繰越金	7,901,062

会長 伊藤正道/副会長 大石由美子・藤野健彦  
会計 小平昌邦・西本由里子/監事 今村和久・崎田克巳  
《定例役員会の報告》  
2017年5月20日に第1回、2017年12月9日に第2回定例役員会が開催されました。詳細は、緑窓会室までお問い合わせください。

## 2018年度 緑窓会行事予定

- 6月2日(土) 第29回「緑窓会の日」・同期会サポート
- 9月23日(日祝) 「グリーンフェスティバル」に参加
- 10月6日(土) 運動会で緑窓会賞(マフラータオル)を贈呈
- 11月10日(土) 中等部祭「ジュービリーズ記念式典」  
「緑窓会の部屋」開設
- 11日(日) 中等部祭「緑窓会の部屋」開設
- 1月2日(水) 箱根駅伝応援 往路(京急立会川駅付近)
- 3日(木) 箱根駅伝応援 復路(同上)

## 同期会を行いました…

- ◇1期生の会 2017年11月10日 記事 余語悦子
- ◇5期かまやつひろしさんを偲ぶ会 2017年12月

記事 豎村美恵子

写真・記事の詳細は、緑窓会ホームページ(下記QRコード)をご覧ください。緑窓会では同期会、クラス会を行う時に期幹事を通して名簿と宛名シールを発行しています。会の写真と記事は緑窓会のホームページに掲載することができます。緑窓会室にお送りください。

## 緑窓会期幹事になって

やなぎ こうた  
柳 幸太(69期)

ほくは特別勉強ができるわけではありませんが、体を動かしたり、人前で話したりすることが好きです。中等部では様々なことを経験させてもらい感謝しています。先生方に選んでいただいた期待に応えられるように精一杯がんばります。



のろ みちこ  
野呂 道子(69期)

69期幹事を務めます、野呂道子です。幹事というお役目をいただいて光栄です。また、大好きな中等部にこれからもこういう形でつながることができ、とてもうれしいです。先輩方に教えていただきながら精いっぱい務めさせていただきます。どうぞよろしくお祈りします。



## Help! ボランティア募集

緑窓会の行事は年々活発になっています。「毎週火曜日」「午後だけなら」「毎週は無理だけど月1回なら」「行事当日だけなら」「PCが得意な方」「編集に興味のある方」「何か手伝ってくださるお気持ちのある方」緑窓会室までご連絡をお願いします。  
TEL/FAX 03-3498-5387 (毎週火曜日11:30～16:00)

